

○

### ○ 2. 結論

○ 結論として、本報告の調査結果は、以下の通りである。

○ 1. 調査対象者の年齢層は、20代から40代まで幅広い。

○ 2. 調査対象者の性別は、男女ほぼ均等に分布している。

○ 3. 調査対象者の職業は、学生、会社員、主婦、自営業など多岐にわたる。

○ 4. 調査対象者の収入は、10万円未満から100万円以上まで幅広い。

○ 5. 調査対象者の教育レベルは、高校卒業から大学院卒業まで幅広い。

○ 6. 調査対象者の婚姻状況は、未婚、既婚、再婚など多岐にわたる。

○ 7. 調査対象者の居住地は、都市部から地方まで幅広い。

○ 8. 調査対象者の政治的関心は、関心ありから関心なしまで幅広い。

○ 9. 調査対象者の投票行動は、投票率が高く、投票先も多岐にわたる。

○ 10. 調査対象者の政治的意見は、多岐にわたる。

○ 11. 調査対象者の政治的参加意識は、高い。

○ 12. 調査対象者の政治的参加手段は、多岐にわたる。

○ 13. 調査対象者の政治的参加頻度は、定期的である。

○ 14. 調査対象者の政治的参加動機は、多岐にわたる。

○ 15. 調査対象者の政治的参加効果は、高い。

○ 16. 調査対象者の政治的参加満足度は、高い。

○ 17. 調査対象者の政治的参加課題は、多岐にわたる。

○ 18. 調査対象者の政治的参加改善策は、多岐にわたる。

○ 19. 調査対象者の政治的参加促進策は、多岐にわたる。

○ 20. 調査対象者の政治的参加意識向上策は、多岐にわたる。

○ 21. 調査対象者の政治的参加手段の多様化は、必要である。

○ 22. 調査対象者の政治的参加頻度の向上は、必要である。

○ 23. 調査対象者の政治的参加動機の向上は、必要である。

○ 24. 調査対象者の政治的参加効果の向上は、必要である。

○ 25. 調査対象者の政治的参加満足度の向上は、必要である。

○ 26. 調査対象者の政治的参加課題の解決は、必要である。

○ 27. 調査対象者の政治的参加改善策の実施は、必要である。

○ 28. 調査対象者の政治的参加促進策の実施は、必要である。

○ 29. 調査対象者の政治的参加意識向上策の実施は、必要である。